

主将田村、2発の活躍！ 酷暑での厳しい闘いも見事勝ち抜く。



後期第7節は、クラブドラゴンズ。序盤から23は積極的にプレー、4-2で下す。これで勝ち点は29に。残り2試合は連勝をめざし、大逆転なるか…！

《AWAY》

2013/08/10 13:30 KO RKUフットボールパーク

《HOME》

TOKYO23FC



4 — 2



クラブ・ドラゴンズ

田村 1 (前半) 1
山本、田村、山下 3 (後半) 1

GK	1	岡本 翼
DF	2	石井 裕紀
DF	24	市村 瞬
DF	5	伊藤 龍
DF	6	安東 利典
MF	7	新具 亮太
MF	8	猪股 聖哉
MF	11	田村 聡
MF	27	田仲 智紀
FW	30	河村 太郎
FW	10	山本 恭平



<SUB>

GK 21 平川正城 DF 3 中山友規
DF 20 飯野大造 MF 18 渡邊敬人
MF 9 山下亮介 FW 22 小林大騎
FW 25 原 健人

57分IN 飯野 OUT 安東
66分IN 小林 OUT 田村
79分IN 山下 OUT 新具

お盆休みの後期第7節はアウェイ、RKUフットボールフィールドへ乗り込みクラブ・ドラゴンズとの一戦。

厳しい暑さに人工芝のピッチ上は40度超え、互いに消耗戦を意識し入るかと思われたが、予想に反して23は前線から積極的にボールに迫った。これによって流れを引き込んだ23は、15分に主将11田村が先制点を上げる。左サイドを突破した10恭平からグラウンダーのセンターリングを左足でダイレクトに合わせたものだった。しかし39分、スローインからの一瞬のすきに同点弾を浴びてしまい、前半は1-1で折り返す。後半開始からも積極性が見える23、50分には7新具が左サイドを抜け出し、ペナに入った所をGKに倒されPK獲得。これを10恭平がきっちり決め2-1と突き放す。更に攻めたる23は立て続けに好機を作ると、54分右サイドを突破した30河村からのクロスに再び主将11田村が完べきな反応、今度は右足で3点目を叩き込んだ。相手も負けてはいない、1分後に目の覚めるようなシュートを決められ再び1点差に、60分近くと消耗も目立ち始め、23は20飯野、22小林相次いで投入、守備と攻撃の両面でフレッシュな選手で対応。そして79分には満を持して9山下を送り出す。22小林、9山下で相手をかき回すと86分、10恭平のスルーパスに抜け出した9山下が最後はGKとの1対1を制してダメ押し4点目。4試合で5ゴールと苦しい夏場には頼もしい存在感を示した。結局4-2の勝利で勝ち点を29に伸ばした。上位の結果にもよるが、残り2試合は連勝で大逆転を演じられるか期待がかかる。

監督 米山篤志

「全社予選で悔しい思いをした会場での試合でした。結果は見事勝利ということで試合を振り返った感想。内容云々ではなく、まずここでリベンジを果たすということ。そしてこんな暑い中できちんと戦って勝って終わったこと。これだけでもう十分ですね今日は、言うことないです。」

「後半、23がボールを支配する時間が多くなりましたが後半の戦い方について。」

「しっかりプランを持って出来たと思うし、細かいミスとかもちょこちょこ出ていたと思うけど、今日はこの条件の中でプレーしたということと差し引けば大した問題ではないし、みんなが同じ方向に向かって、みんながきちんとプレーできた。よくやったんじゃないかとそう思います。」

「3選手の交代の意図を教えてください。」

「タイゾー(20飯野)は、やはりとったりとられたりリソースゲームだったので少し落ち着かせる役目を任せたいという意図です。ババちゃん(22小林)に関しては、献身的なプレーヤーなのでこういう過酷な環境でもいつも通りの役割、プレーというのをしてくれるんじゃないかということ、そして追加点も期待したので投入しました。山下に関しては、形を自分のものにしていてのでもあまた今日もスペースはたくさんあったし、追加点をとってもらうこと、あとは前線で、相手コートでプレーして上手く時間を使ってほしいという両方の意図を持って出場させました。みんなよくやってくれたんじゃないかと思えます。」

「残り2試合、より良い結果で終わるには具体的に」

「何が必要になってくると考えていますか。まずコンディションをきちんと整えること。戦える状態にする事。あとは、この試合を絶対勝つんだ、というようにその1試合に賭ける思いというのをあと「2回」しっかりやるということですかね。」

「22日に控える東京都トーナメント準決勝について。」

「リーグ戦はここで一区切って。リーグ戦のお楽しみは残り2試合に繋がったのでね。またその前に別の大会があるということで、応援してくれているみなさんを含め、全員が楽しめるように最高の準備をしたいと思えます。」

TODAY'S INTERVIEW



20 飯野大造

「久しぶりの出場となりました。どういった思いで試合に臨んだか。チームの流れも勝利が続いている中で優勝を狙うためにも一戦も落とせない状態なので、とにかくいい準備をしてどうにかしてチームに貢献したいと考えていました。」

「試合全体をチームとして振り返った感想を。」

「非常に暑い中で前半からうちの選手たちはアグレッシブにプレーしていたので90分の中で勝ち切れたんじゃないかなと思います。しかし先取点を取ったあと2点までの間は、チーム全体が足が止まっていたので、その時間だけ修正しないといけないと思います。」

「自分のプレーについて、良かった点と改善点を。」

「良かった点は、失点をしなかったこと。徐々にリズムを掴めた。改善点は相手との距離がまだ遠いこと。」

「現在3位をキープ中。上位の結果次第では逆転優勝の可能性がありま

す。残り2試合の意気込みを。とにかく勝利です。相手関係なく自分たちは自分たちのやることをとどかくやるだけです。」

「最後にサポーターへメッセージを。」

「個の熱い中、皆さんの応援が本当に力になっています。可能性が少しでもある限り優勝を狙っていきますよ！」



TOKYO 23 FOOTBALL CLUB

NEWS

No.089

2013年08月12日(月)

東京23FC広報室

www.tokyo23fc.jp

NEXT GAME!!

関東リーグ後期第8節



VS FC KOREA

日程: 2013年09月14日(土)

時間: 14時30分 キックオフ

場所: 横浜みなとみらい

スポーツパーク

神奈川県横浜市西区みなとみらい6-2-1

現在の順位

第7節 終了時点 第3位 ↑

◆Publisher◆

Taketoshi Nishimura

◆Editor In Chief◆

Taiki Harano

◆Editorial/Text/Photo◆

Akira Motegi

Hideaki Maeda



人から人へぬくもりが伝わるサービスとは何かを常に考えながらさまざまな事業で社会に貢献し続けます。



おひさしと夢をお届けします
パン・アキモト

〒329-3147
栃木県那須塩原市東小東295-4
TEL: 0287-65-3351
FAX: 0287-65-3353

WWW.PANAKIMOTO.COM